

<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2024年11月27日

国会決議目標の2024年達成状況と2025年GDP目標

11月12日、ベトナム国会は「2025年の社会・経済発展計画」に関する決議を正式に可決した。この決議では2025年の主要な社会経済発展目標15項目が定められていた。重要な経済指標に係る目標としては次のものが挙げられる。

	2025 目標	2024 目標
実質国内総生産(GDP)成長率	約 6.5~7.0%	6.0~6.5% 7月に7%へと引上げ
一人当たりGDP (USD)	約 4,900ドル	4,700~4,730ドル
消費者物価指数(CPI)の上昇率	約 4.5%	4.0~4.5%以下
GDPに占める製造業の割合	約 24.1%	24.1~24.2%
労働生産性の上昇率	約 5.3~5.4%	4.8~5.3%
訓練を受けた労働者の割合	約 70%	約 69%



数値と画像(チン首相)の出所：ベトナム政府メディア

2024年8月の時点で、ベトナムは2024年の主要な社会経済発展計画の目標15項目のうち14項目を達成していると推定されている。10か月を経過した時点でも引き続きプラスの成長傾向を維持している。

- (1) 2024年初9か月のGDP成長率は前年同期比6.82%を記録した。
- (2) 2024年初10か月の消費者物価指数(CPI)上昇率は平均同3.78%であり、予想を下回った。
- (3) 輸出は引き続き力強く増加し、10か月間の商品の貿易黒字は233.5億米ドルとなった。
- (4) 観光業は回復して力強く発展し、10か月間で1,410万人の外国人旅行者を迎えた。
- (5) 10か月の外国直接投資(FDI)認可額は同1.9%増の272.6億米ドルとなり、2019年以来最高となった。FDI実施額は同8.8%増の195.8億米ドルと推定されている。

2024年通年のGDP成長率が7%を超えれば、今年の目標15項目はすべて達成となるであろう。シンガポールにある国際調査機関であるASEAN+3マクロ経済リサーチオフィス(AMRO)によれば、2024年と2025年にベトナムがASEAN+3(+3とは中国、日本、韓国のこと)の中で最高の成長を遂げる可能性があるという予測している。

人口増加、貿易、外国直接投資、インフラ整備、それらを支える政府の巧みな政策策定と実行があれば、ベトナムは2025年に15の主要目標の大部分を達成することを当社では期待している。承認された成長率目標が達成されれば、ベトナムは経済規模で世界の31~33位にランクされる見通しである。

以上

免責事項

当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAMが運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。